



労災病院グループ

薬剤師募集案内



独立行政法人
労働者健康安全機構 (JOHAS)
JAPAN ORGANIZATION OF OCCUPATIONAL HEALTH AND SAFETY

joahas

ジョハス (JOHAS)

薬剤師募集について

募集要項

業務内容

病院における薬剤師業務全般
(病棟薬剤業務・薬剤管理指導業務含む)

エントリー方法・採用フロー

1. 希望施設へ直接ご連絡
もしくはマイナビ2025よりエントリー
2. 希望施設で募集がある際は受理
3. 履歴書の提出・書類選考
4. 筆記試験・面接試験
(内容は施設によって異なります)
5. 内々定

選考方法

履歴書による書類選考、筆記試験、面接試験を予定しております。
筆記試験の内容やその他詳細については募集施設から別途ご案内します。新型コロナウイルス感染症の流行状況により選考方法やフローは変更となる場合があります。

選考の特徴

各施設により異なりますが、チーム医療推進に必要なコミュニケーション能力等、対人関係調整能力を重視します。

提出書類

- ・応募時 履歴書 (写真付)
 - ・選考過程でご提出をお願いする予定の書類
- 【新卒の場合】**
- ・卒業見込証明書、成績証明書
- 【既卒の場合】**
- ・職務経歴書、薬剤師免許証 (写)

募集対象

薬剤師免許取得者、令和7年3月免許取得見込み者

募集人数

若干名 (施設によって異なります。)

勤務形態について

区分	勤務時間 (休憩時間)	
二交替制	8:15~17:00 (休憩45分)	16:00~9:00 (休憩60分)
それ以外	8:15~17:00 (休憩45分) ※夜間・休日帯の日当直勤務のある場合あり	

給与・賞与等について

採用区分	基本給	1ヵ月あたりの総支給額 (参考)	昇給	賞与	
6 大 卒	新卒	194,400円	約250,000円	年一回	年二回 (6月、12月)
	勤続5年	238,600円	約360,000円		

※当機構規定による。

<基本給>

- ・基本給には別途初任給調整手当が加算されます。
- ・勤務先に応じて、別途調整手当あり (基本給の3%~12%)
- ・初任給は学歴や職歴に応じて加算される場合があります。
- ・時間外勤務手当など、その他諸手当あり。

<1ヵ月あたりの総支給額>

- ・1ヵ月あたりの総支給額は諸手当、時間外勤務手当を含みます。
- ・調整手当10%の施設における令和4年度の実績に基づいた参考額です。

労災病院で働く薬剤師の給与モデル

経験年数	平均年収 (総支給額)
1年目	約360万円
5年目	約540万円
10年目	約660万円
20年目 (主任の場合)	約800万円
30年目 (部長または副部長の場合)	約1,075万円

※平均年収は諸手当、時間外勤務手当、賞与を含みます。

※調整手当10%の施設における令和4年度の支給実績に基づいた一例です。

生涯年収 (モデル)	約2億8千300万円
------------	------------

※調整手当が10%の施設で新卒から定年まで働いた場合の給与モデルに基づいた推計です。

奨学金制度について

対象者	国内の大学の6年生薬学課程に在籍する学生で、卒業後、薬剤師免許取得者として奨学金を貸与する病院に勤務する意思を有することを誓約した方。
貸与額	原則として、月額5万円の範囲の額 (最大6年間で360万円)

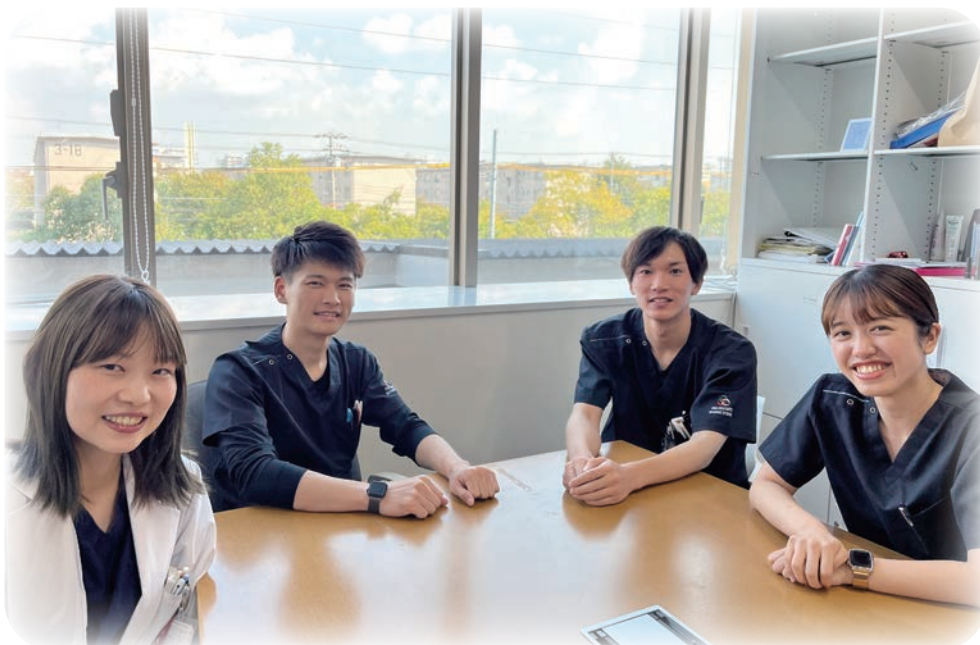
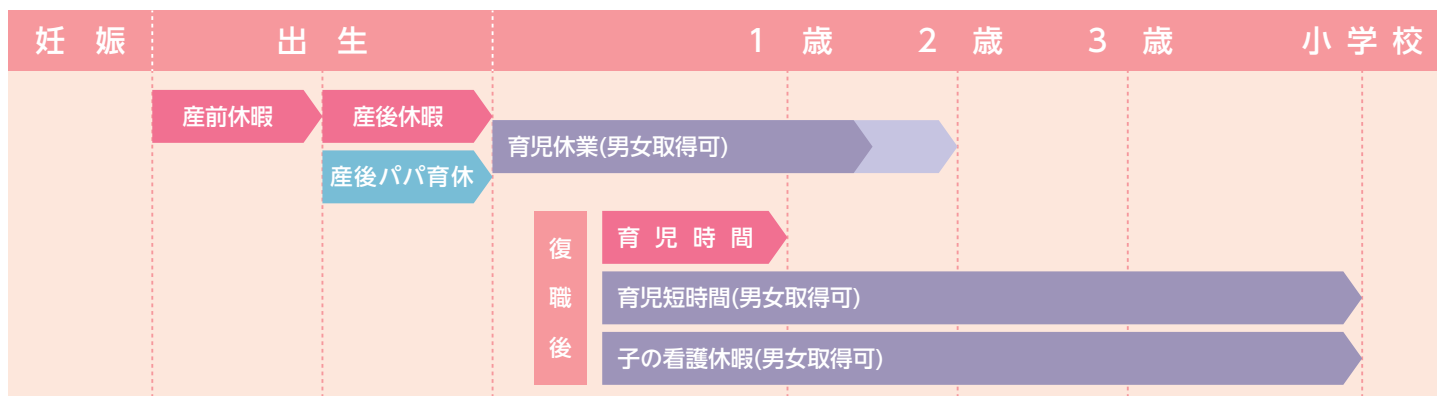
▶制度の取扱いは労災病院によって異なります。詳細は各労災病院にお問い合わせください。

福利厚生について

諸手当	通勤手当、時間外勤務手当、扶養手当、住居手当、地域手当、宿日直手当、寒冷地手当 など (特殊勤務手当、調整手当、休日給)	退職金制度	あり
休日・休暇等	週休2日制 ※ただし、施設により休日に開催される行事や大型連休中の特別開院、夜間・休日帯の日当直又は勤務のある場合があります 国民の祝日、年末年始、健康と福祉の事業創設記念日、年次有給休暇 (20日、採用月より取得可、翌年度に繰越可)、介護休暇、育児 (介護) 休業、育児 (介護) 短時間、子の看護休暇、その他特別休暇 (夏季休暇等) 年間休日120日以上	福利厚生	健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金保険、確定給付企業年金、財形貯蓄 など ※一般研究費制度 教育・研修制度 時短勤務制度 産休・育休取得実績あり
		宿舎・保育所	詳細については各労災病院にお問い合わせください。

ワークライフバランス (育児に関する制度と利用期間)

産前休暇／産後休暇	出産の8週間前、産後8週間までの休暇	育児時間	女性職員が1歳未満まで子の養育 (授乳など) に要する時間 (1日につき1時間以内)
産後パパ育休	子の出生後8週間以内の休暇 (分割して2回取得可能)	育児短時間	子を養育するための短時間勤務 (子が小学校就学の始期まで)
育児休業	子が1歳に達する日の属する年度の末日まで子を養育するための休業 (保育園へ入所できない等、必要な場合は2歳に達する日まで延長可能) (分割して2回取得可能)	子の看護休暇	傷病にかかった子の世話または疾病の予防を図るための休暇 (子が小学校就学の始期まで)



労災病院における薬剤師の仕事

安心・安全な薬物療法の提供

私たちは、薬の専門家として、下記の仕事を中心に患者さんに安心・安全な薬物療法を提供します。

調剤

薬品の管理

薬の説明

薬学的ケア

医薬品情報

注射薬の調製

多職種連携

薬薬連携

チーム医療への参加

医療安全

チーム医療への参加

各医療職種の専門性を発揮し、積極的に連携を図りながら、医療の質を高め医療サービスを提供するためにチーム医療推進が図られています。



充実したサポート体制

新人研修は「新人研修マニュアル」に沿って、チェックリストを活用しながら行っています。

フィードバックを行い、新人職員が自信をもって一歩ずつ能力を獲得していけるよう評価を行っています。

初期研修のジェネラリスト教育 (Step1) から、その先のスペシャリスト教育 (Step2) に至るまで、先輩薬剤師や各種医療チームのメンバーも共に支えてくれます。



認定・専門・指導薬剤師の取得に向けて

各施設には、チーム医療の中での薬のエキスパートとして専門的な知識と技能で貢献する薬剤師がいます。全国の労災病院で取得者の多い資格は下記のとおりです。

- 日本糖尿病療養指導士
- NST専門療法士
- 医療薬学専門薬剤師
- 公認スポーツファーマシスト
- 日病薬がん薬物療法認定薬剤師
- 日病薬感染制御認定薬剤師
- 日本緩和薬物療法認定薬剤師
- 災害対策支援チーム (DMAT)



中島 美治 関東労災病院 (11年目)
日病薬感染制御認定・抗菌化学療法認定

症例も豊富で、抗菌薬の選択なども医師と討論しながら、患者さんの治療に貢献できます。資格取得の費用も病院補助があり、取得にあたっての系列病院の先輩などにアドバイスを貰うこともできます。



渡邊 卓巳 東京労災病院 (11年目)
救急認定薬剤師・日本DMAT隊員

入職3年目の時にDMAT結成のお話を頂きました。災害派遣や訓練への参加など、薬剤師としての日々の業務とは異なる刺激や経験を得られたと感じています。現在は門前薬局との災害時の連携の強化に取り組んでいます。

全国32病院のネットワークを活かした制度

Point 1

派遣交流制度

地元の病院に就職した後、薬剤師としての幅を広げるために2～3年間、違う病院で働くことができます。

Point 2

転勤制度

結婚や配偶者の転勤で引っ越ししなければならない場合、退職せずにキャリアをつなげられます。

Point 3

労災病院治験ネットワーク

労災病院グループのネットワークを活用した全国的な治験実施体制を構築し、国の治験事業の活性化に寄与するとともに、多様化する治験に対応し、迅速で質の高い治験データを提供しています。

Point 4

全国労災病院薬剤部会 副部長主任研究

全国32病院の薬剤部ネットワークを活かして、副部長・主任研究を毎年行っています。

全国規模の調査・研究を行う体制が整っており、実績を積み上げています。

労災病院グループの特徴

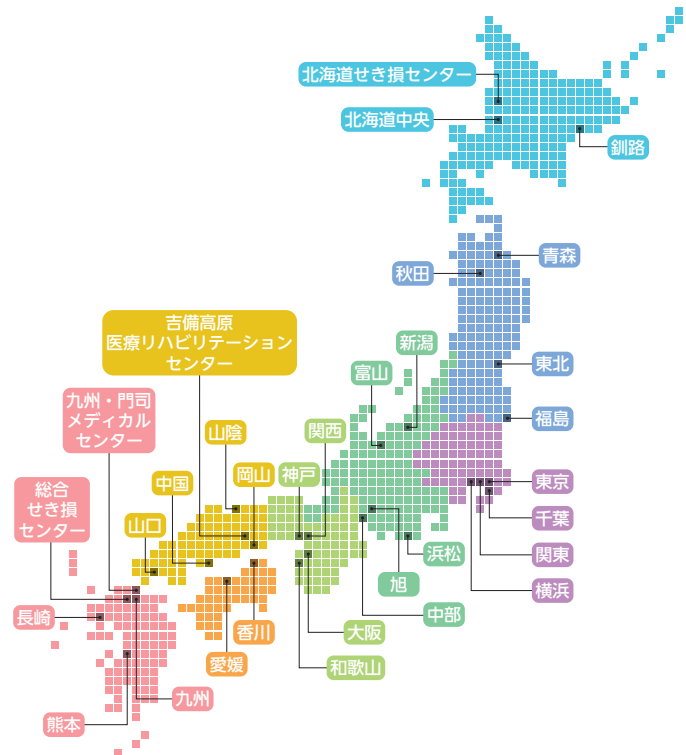
充実した教育・研修制度

機構本部主催の医療職研修・薬剤師研修制度

労災病院グループではスケールメリットを活かし、神奈川県川崎市の関東労災病院の敷地内に「総合研修センター」を用意し、本部研修を行っています。全国32病院の合同研修では、現場での成長だけでなく、他施設の情報を取り入れ、時には振り返りまた前進する、前向きな刺激となっています。コロナ禍においてはオンラインによる開催となっていますが、ここでも時代や環境適応の大切さを学び、研修参加者がオンラインに対応していくこともこの先へつながる良いきっかけであると捉えています。今後も薬剤師同士の連携やネットワークを築きかけとなるよう、グループのスケールメリットを活かした研修を行っています。

学会参加等の出張補助制度

研究費支給：初年度60,000円(月あたり5,000円)
学会参加費用や書籍購入など自己研鑽に充てることができます



労働者健康安全機構 (JOHAS) の組織について

労災病院 ～働く人と地域医療を支える労災病院グループ～

全国32カ所に労災病院等を設置・運営しています。労災病院では、全ての勤労者の健康障害の予防、診断、治療、早期職場復帰のために、専門的医療を実施しています。また、高度先進医療を実施して、地域の中核病院としての役割も果たしています。

●総病床数：11,703床 ●総職員数：約16,000人 ●薬剤師数：約500人

勤労者(政策)医療

- アスベスト疾患、せき髄損傷、じん肺、産業中毒等の労災疾病に関する高度・専門的な医療
- 働く人のメンタルヘルスケア
- 労働者の早期職場復帰に向けたリハビリテーションの実施

一般(地域)医療あってこそその勤労者医療

勤労者医療 一般(地域)医療

高度・専門的医療

労働災害等を含めた、救命・救急医療活動
がん医療に当たり、地域がん診療連携拠点病院の指定を受けるとともに、治療を行いながら職場復帰を行う両立支援や緩和ケア等への取り組み

一般(地域)医療

- 地域医療支援病院や災害拠点病院等の指定を受け、一般(地域)医療の中核的な役割を担う
- 急性期化に対応した診療体制を構築し、一般診療において高度・専門的な医療を提供

治療と就労の両立支援事業 ～就労を支えるための医学研究～

治療就労両立支援センター (9カ所)、治療就労両立支援部 (20カ所) を全国の労災病院に併設し、疾病による休業からの職場復帰や治療と仕事の両立に対する支援を行っています。また、過労死に係る生活習慣病等の予防法や指導法の開発・普及に取り組んでいます。

産業保健活動総合支援事業 ～健康で安心して働ける職場づくりを支援するために～

全国47都道府県に産業保健総合支援センターを設置し、事業場が抱える産業保健の様々な問題について、各分野の専門家が相談や情報提供を行っています。

労災看護専門学校 ～勤労者医療に貢献する看護師の育成～

勤労者医療に貢献できる看護の実践者となる看護師の養成を目的として全国9カ所に設置されています。労災病院を中心に多種多様な施設において、臨地実習が行われています。

CHECK!



詳しくは
労働者健康安全機構HPへ
<https://www.johas.go.jp/>

先輩薬剤師からのメッセージ



薬剤師 A.Y

【現在の仕事とやりがい】

現在は主にフロアでの調剤業務を行っています。入社して半年以上が経ちましたが、まだまだ知識不足で先輩方に教えてもらいながら勉強しています。患者さんのカルテで症状や検査値などを確認することで、処方方の意図を考えることや、他職種の方から薬剤について相談されることで勉強する機会が多くあり、薬剤に関する知識を増やすことで自分の自信につながります。その知識が、患者さんや他職種の役に立っていると思うと、医療従事者の一員だと実感できることにやりがいを感じています。

【当機構への入職理由】

数ある選択肢の中、病院を選んだのは、幅広い分野で活躍することができる薬剤師になりたいと考えており、調剤業務に加え、注射薬の調製や病棟業務、チーム医療など患者さんのために少しでも多くの薬剤に関する知識と経験を深めたいと感じたからです。また、病院と保険薬局が協力し合う薬業連携に興味があり、その取り組み方が魅力的だったこと、見学した際に薬剤部内の雰囲気が高く、幅広い分野で活躍できるのではないかと思います当機構を志望しました。

【学生へのメッセージ】

就職活動を行っていく中で、規模や機能、入社後の研修制度等、細かいところを見ると迷う方が多いと思います。就職活動をする際は、自分が何をやりたいのか、将来どのような薬剤師になりたいのか、仕事を行う上で大事にしたい所等を考えることが大事だと感じました。興味のある施設へ見学に行き、情報収集を行うことで自分に合ったところが見つけやすくなると思います。つらい時期や、焦る時期があると思いますが、周りに流されず、自分のペースで頑張ってください。



薬剤師 I.R

【現在の仕事とやりがい】

現在は病棟専任薬剤師として、医師や看護師、コメディカルスタッフの方々と連携し、より良い薬物療法を提供できるように日々精進しています。その中で、薬剤師の専門性を活かして、患者さんの問題点を解決することで、患者さんが喜んでいるところを見ると、治療に貢献できたやりがいを感じます。

【これまでに印象深かった仕事】

入院時はあまり話してくれなかった患者さんが、入院中に何回も面談することで、お薬の相談やそれ以外のこともたくさん話してくれるようになったことがとても印象に残っています。患者さんとコミュニケーションをとり信頼関係を築くことの大切さは知っていたつもりでしたが、実際に身を持って体験することで、再認識することができました。それからは、丁寧な言葉遣いや、しっかり患者さんの話を聴くことを心がけています。

【学生へのメッセージ】

就職活動をする中で、さまざまなことで悩むと思います。しかし、「これでいいや」と諦めてしまうのではなく「これがいい」と思えるまで全力で考えて欲しいです。ゆっくりと自分と向き合う機会はあまりないと思いますが、これを機に自分が納得のいくところまで考え、後悔のない選択ができるようにしてください。



薬剤師 K.T

【現在の仕事とやりがい】

現在は外来化学療法室専任薬剤師として指導業務を行っています。医師やコメディカルスタッフの方々、保険調剤薬局の薬剤師と連携して、より良いがん薬物療法を提供できるように頑張っています。患者様の訴えを傾聴し、必要に応じて医師へ支持療法を提案し、症状が改善した患者さんから感謝していただくことにやりがいを感じています。

【当機構への入職理由】

学生時代よりがん化学療法に興味があり、当時はがん領域の認定・専門薬剤師の資格取得を見据えて就職活動を行っていました。当機構はがん診療連携拠点病院の指定を受けている施設もあり、多くのがん患者様、症例を通して経験を積むことができると思い、当機構を志望しました。

【学生へのメッセージ】

就職活動を行う中で、将来どんな薬剤師になりたいかを考えることが重要だと感じました。自分がなりたい将来像が浮かべば、それを実現できる病院探しもしやすくなると思います。興味を持った病院については見学、情報収集を行って納得のいく選択ができるまで頑張ってください。



薬剤師 N.A

【現在の仕事とやりがい】

現在は調剤業務を中心にしています。まだまだ分からない事が多く先輩方に頼ってばかりですが、入社当時よりは知識がついてきたかなと思います。医師への処方提案をしたり、他職種への情報提供をすることで患者さんの役に立つことにやりがいを感じています。入社後半年が経過し、今後は病棟業務もすることとなるので他職種とも連携してより患者さんの役に立てるよう日々学びながら業務を行っていきたくです。

【当機構への入職理由】

病院へ就職を希望した理由は、チーム医療の一員として急性期の患者さんに関わることができるからです。またその中で最先端の医療を学ぶことで薬剤師として成長できると考えました。様々な病院を見学しましたが、その中でも当機構は薬剤部内の雰囲気がよく、勉強面でも毎年研究費支給があり学会などに積極的に参加できると考え、志望しました。

【学生へのメッセージ】

病院の就職活動に関しては気になることがあればとにかく見学に行ってみることをお勧めします。私自身、たくさんの病院をみることで病院同士の比較ができ、その中で自分が重視する点をだんだん明確にすることができました。自分がやりたいことは何なのか、それができるのはどこのかを考えることがとても大事だと思います。ぜひ当機構の病院にも見学に来てみてください。



薬剤師 N.S

【現在の仕事とやりがい】

調剤業務に加え、今年度から病棟業務にも携わっています。知識不足を痛感しながらも先輩方に教わりながら日々の業務を行っています。今でも患者さんに服薬指導を行うときはよりわかりやすく説明するにはどうすべきか悩み、患者さんを不安にさせないよう緊張しながら指導を行っています。指導後患者さんから「ありがとう」や「よくわかったよ」といった言葉をいただくときにやりがいを感じます。

【当機構への入職理由】

私は入院して不安の多い患者さんを支えたい、様々な処方に触れたいという理由で病院薬剤師を志望していました。また、勤務地にこだわりがあったため希望する勤務地にある病院の中で実際に見学し、職場の雰囲気が自分に合っていると感じた現在の病院に入職しました。

【学生へのメッセージ】

病院に限らず薬剤師の職能が活躍の場所は多岐にわたります。まだ薬剤師として何がしたいかやどうありたいかなど定まっていなくても、就職活動で情報を集めていく中で見えてくるものもあるかと思っています。まずは自分の可能性を狭めずいろいろな情報を集めてみてください。皆さんが望む未来をつかめますよう応援しています。



薬剤師 N. Y

【現在の仕事とやりがい】

現在は主に調剤業務をしており、毎日たくさんの処方に関わりながら勉強しています。今年入職したての為、知識がなく毎日が勉強になっています。早く一人前になれるように頑張っています。また、他職種との距離が近いこともあり、医療者としてしっかり関わっていると実感しやりがいを感じています。

【当機構への入職理由】

私は薬学部 5 年生の病院実習の時に労災病院でお世話になり、その際に知識が豊富でなんでも優しく教えてくださったことや、学生だけでなく先輩薬剤師が後輩薬剤師に丁寧に教えている姿を見て、この病院で働きたいと思い入職しました。

【学生へのメッセージ】

就職活動をするにあたって、様々な選択肢があると思います。まずは実習を終えて一番やりたい事から調べるのが良いと思います。同じ「病院」というくりでも規模や特徴によって全然違います。将来なりたい薬剤師像に近づけるが調べ、実際に見学に行って考えるのが良いと思います。国家試験と就職活動と大変だと思いますが頑張ってください。



薬剤師 S. M

【現在の仕事とやりがい】

入職して半年が経ち、いまは主に中央業務をしています。内服や注射の調剤では、日々の業務で知識不足を感じることも多々ありますが、先輩方に教えてもらいながら業務を行っています。直接患者さんと接することはあまりありませんが、検査値やカルテなどから疑義があれば問い合わせを行い、それによって患者さんにとって最適な処方に代わった時はとてもやりがいを感じます。

【当機構への入職理由】

自宅から通える距離で探していたこともありですが、見学時の薬剤部内の雰囲気がとても良かったことが、何よりの理由です。また、1 年かけて薬剤師業務について研修システムがあり、中央業務のほかにケモ研修や、今後は病棟研修も始まっていき、様々な業務を学べる機会があるのも魅力的でした。そして、女性として、今後仕事と家庭の両立を考えた時に、様々な制度があることも志望した理由の一つです。

【学生へのメッセージ】

薬剤師の仕事として、病院以外にも様々な選択肢があると思います。私は以前からチーム医療に興味があり、病院しか考えていませんでしたが、それでも病院の規模やその中で何をやりたいかなどでたくさん悩みました。見学してみないと見えてこないこともたくさんあると思います。視野を狭めず、とにかく色々と見ることで、自ずと進みたい道が開けてくると思います。



薬剤師 S. M

【現在の仕事とやりがい】

現在は脳神経外科の病棟専任薬剤師として働いています。病棟薬剤師の仕事は、入院患者さんの薬歴の確認や、副作用のモニタリング、患者さんへの薬剤指導、病棟に配置している薬の管理等になります。時には医師に処方提案を行ったり、看護師からの薬に関する相談に応じたりします。院内の数多くの職種の中で、薬の専門家として活躍し、地域医療に貢献できることがやりがいだと感じています。

【これまでに印象深かった仕事】

入職2年目で病棟担当になった際、初めてがん患者さんの抗がん薬の説明、副作用モニタリング、そして終末期医療に至るまで携わらせていただいたことが印象に残っています。介入したての頃は明らかで元気な様子でしたが、病状の進行に伴って心身共に弱り、薬物治療だけではどうにもならないことも増えていき、やるせない気持ちでいっぱいでした。そんな中でも何か自分にできることはないかと常に考え、奮闘していたのを今でも覚えています。

【学生へのメッセージ】

規模、診療科、力を入れている取り組み、入職後の研修制度等、細かいところを見ると病院だけでも選択肢は色々あります。就職活動の際は自己分析をしっかり行い、何をやりたいのか、仕事を行う上で大事にしたいところは何か、等をよく考えることが大事だと感じました。薬学生さんによっては就職活動に国家試験の勉強、卒業研究等が重なり体力的にも精神的にもとても大変な時期になると思いますが、自分の軸をもって諦めずに、後悔のないよう頑張ってください。



薬剤師 U. S

【現在の仕事とやりがい】

現在は 1 年目としてフロアでの調剤業務を主に行っており、日々様々な処方箋を見ていく中で薬剤師として必要になる知識を学んでいます。まだまだ勉強しなければいけないことは沢山ありますが、よりよい処方を医師へ提案したり、薬について他職種からの疑問に回答したり、時には患者さん本人からの相談に対応することで感謝の言葉を受けたときには、薬剤師としてのやりがいを感じます。

【当機構への入職理由】

様々な職種と関わりながら患者さんの治療に携われることから、元々病院薬剤師を志望していましたが、その中でも当機構を選んだ決め手は見学した際の薬剤部内の雰囲気の良さでした。また、機構内の他病院との繋がりも強いため、院内・院外問わず様々な人からの刺激を受け、価値観や知識を吸収しながら自分の理想とする薬剤師を目指すことができると考え志望しました。

【学生へのメッセージ】

一口に「病院薬剤師」と言ってもそれぞれの病院によって求められる役割ややりがいは全く異なると思います。病院への就職活動は情報を得にくいですが、実際に病院見学や説明会に参加することで、各病院の違いや薬剤部の雰囲気を知ることができます。現場の空気を実際に肌で感じ、「働く上で何を大切にしたいのか」を考えながら、自分にとって後悔の無い選択をしてください。



薬剤師 K. K

【現在の仕事とやりがい】

現在は、調剤室の中でも注射剤、抗がん剤の調剤、調製を中心に担当しています。また患者さんへの投薬だけでなく、検査や処置の補助に必要な薬剤の払い出しなど、必要な部署へ必要な薬剤を提供できるように管理する一面も担っています。入職して1年半が経ちました。薬剤に関する知識はまだですが、多くのトラブルや相談事にも対応できるようになり、様々な職種の医療者に対しても貢献できていると感じられるようになりました。

【当機構への入職理由】

病院を選んだ理由は、病院でしか扱えない多くの薬剤に関わりたかったからです。その中でも、特に救急医療に深く携われる病院を志望し、入職を決めました。また当院は三次救急であるため、緊急性の高い患者さんも多く訪れますし、診療科も多く、毎日幅広い分野の処方に触れることができる点が魅力に感じました。

【学生へのメッセージ】

就職先を選ぶとき、その病院の強みや特徴に目が行きがちだと思います。加えて、入職後イメージしながら休日の形態や通勤時間など、仕事の内容だけでなく、生活との兼ね合いも含めて選択できるとよいでしょう。皆さんが後悔の無い病院選びができるよう、応援しています。



(独)労働者健康安全機構の理念・行動指針

理念

「勤労者医療の充実」 「勤労者の安全向上」 「産業保健の強化」

我が国の産業・経済の礎を維持、発展させるとともに、勤労者一人ひとりの人生を支える大きな役割を担っています

行動指針

1. 一般医療を基盤とした勤労者医療を常に先取りし、実践していきます
2. 健康で安全な職場を構築する研究などを進めます
3. 全ての勤労者の健康維持と安全向上に貢献します
4. 高い倫理観と社会規範のもとに行動します
5. 機構（労災病院群、労働安全衛生総合研究所、産業保健総合支援センターなど）内の連携や協働を進めます
6. 経営基盤の安定を図ります

WEBサイト

各病院ホームページの他、下記のWEBサイトにも掲載しています。

JOHAS
薬剤師募集ページ



マイナビ2025
募集ページ



電話

各病院の連絡先へ直接ご連絡ください。連絡先は、上記薬剤師募集ページをご確認ください。
病院説明会の開催予定、病院見学などにつきましても、お気軽にお問い合わせください。



独立行政法人

労働者健康安全機構 (JOHAS)

JAPAN ORGANIZATION OF OCCUPATIONAL HEALTH AND SAFETY

〒211-0021 神奈川県川崎市中原区木月住吉町1番1号
TEL : 044-431-8610 (人事課) FAX : 044-411-5506
Mail : jinji@honbu.johas.go.jp

johas

ジョハス



機構HP